



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年2月8日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
 コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	3,541	2.7	8	87.8	1	98.4	10	
2018年3月期第3四半期	3,639	10.7	69	36.2	114	8.4	108	19.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	0.22	
2018年3月期第3四半期	2.26	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	8,871	3,920	44.2
2018年3月期	8,735	4,088	46.8

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 3,920百万円 2018年3月期 4,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		1.00	1.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	0.2	10		20		34		0.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	48,849,935 株	2018年3月期	48,849,935 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,011,609 株	2018年3月期	1,047,709 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	47,815,497 株	2018年3月期3Q	47,802,227 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦を発信源とした中国経済の減速や相次ぐ自然災害、為替・株式市場の不安定さの影響を受けたものの、個人消費の持ち直しや企業収益の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のなか、当第3四半期累計期間の売上高は、LPGガス容器用弁が記録的な猛暑によるガス需要の減退や風水害等による容器再検査本数の低迷を背景として減少しました。また、工事案件の減少および造船市場の冷え込みにより、設備用弁および船舶用弁が各々減少しました。一方で、LPGバルク付属機器の交換需要が立ち上りはじめたこと、およびLNGを核とする低温弁の積極的なマーケティング活動を推進したことにより、LPGバルク付属機器および低温弁が各々増加しました。その結果、売上高合計は3,541百万円(前年同期比2.7%減)となりましたが、そのうち製品商品売上高では3,073百万円で微増(前年同期3,072百万円)、屑売上高はLPGガス容器用弁の安全在庫消化による減産を行った影響で467百万円(前年同期567百万円)と減少しました。

損益面につきましては、LPGガス容器用弁をはじめとする主要原材料である黄銅材の価格が年初から引き続き高値で推移したこと、人件費が増加したこと、荷造費等の諸掛かりが上昇したこと、およびこれらに対処すべく取り組んだ製品の値上げが当初予定より大幅に遅れたことにより、収益が圧迫され、営業利益は8百万円(前年同期比87.8%減)となりました。また、当第3四半期累計期間においては、前年同期に計上した非経常的・臨時的な営業外収益(保険解約返戻金38百万円)および特別利益(固定資産売却益30百万円)の計上がなかったため、経常利益は1百万円(前年同期比98.4%減)、四半期純損失は10百万円(前年同期は四半期純利益108百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、149百万円増加して4,091百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加399百万円および原材料及び貯蔵品の増加125百万円による一方で、現金及び預金の減少217百万円および受取手形及び売掛金の減少155百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、12百万円減少して4,779百万円となりました。これは主に、機械及び装置の増加727百万円および投資その他の資産のうちその他の増加84百万円による一方で、建設仮勘定の減少681百万円および投資有価証券の減少152百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、136百万円増加して8,871百万円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、48百万円減少して2,510百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加349百万円による一方で、支払手形及び買掛金の減少97百万円、賞与引当金の減少64百万円および流動負債のうちその他の減少233百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、353百万円増加して2,441百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加333百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、305百万円増加して4,951百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、168百万円減少して3,920百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少116百万円および剰余金の配当により47百万円減少したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の46.8%から44.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2019年2月8日)公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	588,812	371,002
受取手形及び売掛金	1,087,881	932,092
商品及び製品	1,688,375	2,088,034
仕掛品	55,315	93,274
原材料及び貯蔵品	458,516	583,873
その他	65,302	24,987
貸倒引当金	△1,398	△1,398
流動資産合計	3,942,805	4,091,866
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	377,405	393,927
構築物(純額)	65,842	62,143
機械及び装置(純額)	320,617	1,048,528
車両運搬具(純額)	418	1,704
工具、器具及び備品(純額)	42,757	55,899
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産(純額)	38,658	36,397
建設仮勘定	699,669	18,244
有形固定資産合計	3,986,369	4,057,845
無形固定資産		
投資その他の資産	19,669	15,131
投資その他の資産		
投資有価証券	540,641	388,484
破産更生債権等	248,569	—
その他	241,747	326,612
貸倒引当金	△244,672	△8,100
投資その他の資産合計	786,286	706,997
固定資産合計	4,792,325	4,779,974
資産合計	8,735,131	8,871,840

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	730,690	633,464
短期借入金	910,002	1,260,000
1年内返済予定の長期借入金	191,310	230,132
未払法人税等	44,991	3,477
賞与引当金	78,843	14,256
その他	602,936	368,984
流動負債合計	2,558,774	2,510,315
固定負債		
長期借入金	977,500	1,311,350
再評価に係る繰延税金負債	731,471	731,471
退職給付引当金	278,547	287,353
役員退職慰労引当金	61,315	77,840
その他	38,949	33,436
固定負債合計	2,087,783	2,441,451
負債合計	4,646,557	4,951,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	—	4,217
利益剰余金	422,283	364,176
自己株式	△157,214	△155,584
株主資本合計	2,258,165	2,205,906
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	131,741	15,500
土地再評価差額金	1,698,666	1,698,666
評価・換算差額等合計	1,830,408	1,714,167
純資産合計	4,088,573	3,920,073
負債純資産合計	8,735,131	8,871,840

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	3,639,373	3,541,143
売上原価	2,934,859	2,889,835
売上総利益	704,514	651,308
販売費及び一般管理費	634,963	642,793
営業利益	69,551	8,514
営業外収益		
受取利息	30	17
受取配当金	3,486	8,553
不動産賃貸料	4,505	4,534
スクラップ売却益	3,037	3,339
保険解約返戻金	38,791	—
その他	9,717	4,748
営業外収益合計	59,570	21,193
営業外費用		
支払利息	6,426	13,887
営業外支払手数料	—	5,000
手形売却損	6,053	6,560
その他	1,682	2,397
営業外費用合計	14,162	27,845
経常利益	114,959	1,862
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,467	1,433
固定資産売却益	30,601	—
特別利益合計	33,069	1,433
特別損失		
固定資産除却損	119	53
特別損失合計	119	53
税引前四半期純利益	147,908	3,243
法人税、住民税及び事業税	17,754	7,201
法人税等調整額	22,017	6,346
法人税等合計	39,771	13,547
四半期純利益又は四半期純損失(△)	108,136	△10,304

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。